

# Rev

## Chapter 21

### Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 καὶ εἶδον οὐρανὸν καινὸν, καὶ γῆν καινήν; ὁ γὰρ πρῶτος  
そして 私は-見た 天を 新しい また 地を 新しい その なぜなら 初めの  
[G2532](#) [G3708](#) [G3772](#) [G2537](#) [G2532](#) [G1093](#) [G2537](#) [G3588](#) [G1063](#) [G4413](#)
- οὐρανὸς καὶ ἡ πρώτη γῆ ἀπῆλθαν, καὶ ἡ θάλασσα οὐκ ἔστιν  
天と また その 初めの 地は 過ぎ去った また その 海も ~ない 存在しない  
[G3772](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4413](#) [G1093](#) [G0565](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2281](#) [G3756](#) [G1510](#)
- ἔτι.  
もはや  
[G2089](#)

わたしはまた、新しい天と新しい地とを見た。先の天と地とは消え去り、海もなくなってしまった。

- 2 καὶ τὴν πόλιν τὴν ἁγίαν, Ἰερουσαλὴμ καινήν, εἶδον καταβαίνουσιν  
そして その 都を その 聖なる エルサレム 新しい 私は-見た 降りてくるのを  
[G2532](#) [G3588](#) [G4172](#) [G3588](#) [G0040](#) [G2419](#) [G2537](#) [G3708](#) [G2597](#)
- ἐκ τοῦ οὐρανοῦ, ἀπὸ τοῦ Θεοῦ, ἠτοιμασμένην ὡς νύμφην  
~から その 天から ~から その 神の-もとから 整えられて あたかも 花嫁のように  
[G1537](#) [G3588](#) [G3772](#) [G0575](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2090](#) [G5613](#) [G3565](#)
- κεκοσμημένην τῷ ἀνδρὶ αὐτῆς,  
飾られた その 夫の-ために 彼女の  
[G2885](#) [G3588](#) [G0435](#) [G0846](#)

また、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように用意をととのえて、神のもとを出て、天から下って来るのを見た。

- 3 καὶ ἤκουσα φωνῆς μεγάλης ἐκ τοῦ θρόνου, λεγούσης, Ἴδου, ἡ  
そして 私は-聞いた 声を 大きな ~から その 御座から 言う 見よ その  
[G2532](#) [G0191](#) [G5456](#) [G3173](#) [G1537](#) [G3588](#) [G2362](#) [G3004](#) [G3708](#) [G3588](#)
- σκηνὴ τοῦ Θεοῦ μετὰ τῶν ἀνθρώπων, καὶ σκηνώσει μετ' αὐτῶν,  
幕屋が ~の 神の ~と-共に その 人々と そして 住まわれる ~と-共に 彼らと  
[G4633](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3326](#) [G3588](#) [G0444](#) [G2532](#) [G4637](#) [G3326](#) [G0846](#)
- καὶ αὐτοὶ λαοὶ αὐτοῦ ἔσονται, καὶ αὐτὸς ὁ Θεὸς μετ'  
そして 彼らは 民と-なり 御方の ~で-あろう そして 御方-自ら その 神が ~と-共に  
[G2532](#) [G0846](#) [G2992](#) [G0846](#) [G1510](#) [G2532](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3326](#)
- αὐτῶν ἔσται [αὐτῶν θεός].  
彼らと ~で-あろう 彼らの 神として  
[G0846](#) [G1510](#) [G0846](#) [G2316](#)

また、御座から大きな声が叫ぶのを聞いた、「見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいまして、

4	καὶ	ἐξαλείψει	πάν	δάκρυον	ἐκ	τῶν	ὀφθαλμῶν	αὐτῶν;	καὶ	ὁ
	そして	拭い-去られる	すべての	涙を	~から	その	目から	彼らの	そして	その
	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G1813</a>	<a href="#">G3956</a>	<a href="#">G1144</a>	<a href="#">G1537</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G3788</a>	<a href="#">G0846</a>	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G3588</a>
	θάνατος	οὐκ	ἔσται	ἔτι,	οὔτε	πένθος,	οὔτε	κραυγῆ,	οὔτε	πόνος;
	死は	~ない	存在しない	もはや	~もない	悲しみも	~もない	叫びも	~もない	痛みも
	<a href="#">G2288</a>	<a href="#">G3756</a>	<a href="#">G1510</a>	<a href="#">G2089</a>	<a href="#">G3777</a>	<a href="#">G3997</a>	<a href="#">G3777</a>	<a href="#">G2906</a>	<a href="#">G3777</a>	<a href="#">G4192</a>
	οὐκ	ἔσται	ἔτι,	ὅτι	τὰ	πρῶτα	ἀπῆλθαν.			
	~ない	存在しない	もはや	なぜなら	その	初めの事は	過ぎ去った			
	<a href="#">G3756</a>	<a href="#">G1510</a>	<a href="#">G2089</a>	<a href="#">G3754</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G4413</a>	<a href="#">G0565</a>			

人の目から涙を全くぬぐいとして下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。先のものが、すでに過ぎ去ったからである」。

5	καὶ	εἶπεν	ὁ	καθήμενος	ἐπὶ	τῷ	θρόνῳ,	Ἴδου,	καινὰ	ποιῶ
	そして	言われた	その	座しておられる方が	~の-上に	その	御座に	見よ	新しく	造る
	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G3004</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G2521</a>	<a href="#">G1909</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G2362</a>	<a href="#">G3708</a>	<a href="#">G2537</a>	<a href="#">G4160</a>
	πάντα.	καὶ	λέγει,	Γράψον,	ὅτι	οὗτοι	οἱ	λόγοι	πιστοὶ	καὶ
	すべてを	また	言われた	書き記せ	なぜなら	これらの	その	言葉は	信頼でき	また
	<a href="#">G3956</a>	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G3004</a>	<a href="#">G1125</a>	<a href="#">G3754</a>	<a href="#">G3778</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G3056</a>	<a href="#">G4103</a>	<a href="#">G2532</a>
	ἀληθινοί	εἰσιν.								
	真実で-ある	~で-ある								
	<a href="#">G0228</a>	<a href="#">G1510</a>								

すると、御座にいますかたが言われた、「見よ、わたしはすべてのものを新たに造る」。また言われた、「書きしるせ。これらの言葉は、信ずべきであり、まことである」。

6	καὶ	εἶπέν	μοι,	Γέγοναν!	ἐγὼ	[εἶμι]	τὸ	Ἄλφα	καὶ	τὸ	
	そして	言われた	私に	成った	私は	~で-ある	その	アルファ	また	その	
	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G3004</a>	<a href="#">G1473</a>	<a href="#">G1096</a>	<a href="#">G1473</a>	<a href="#">G1510</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G0001</a>	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G3588</a>	
	Ἔ,	ἡ	ἀρχὴ	καὶ	τὸ	τέλος.	ἐγὼ	τῷ	διψῶντι	δώσω	ἐκ
	オメガで-ある	その	初め	また	その	終わり度-ある	私は	その	渇く者に	与える	~から
	<a href="#">G5598</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G0746</a>	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G5056</a>	<a href="#">G1473</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G1372</a>	<a href="#">G1325</a>	<a href="#">G1537</a>
	τῆς	πηγῆς	τοῦ	ὑδατος	τῆς	ζωῆς	δωρεάν.				
	その	泉から	~の	水の	~の	命の	ただで				
	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G4077</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G5204</a>	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G2222</a>	<a href="#">G1432</a>				

そして、わたしに仰せられた、「事はすでに成った。わたしは、アルファでありオメガである。初めであり終りである。かわいている者には、いのちの水の泉から価なしに飲ませよう。

7	ὁ	νικῶν	κληρονομήσει	ταῦτα,	καὶ	ἔσομαι	αὐτῷ	Θεός,
	その	勝利する者は	受け-継ぐ	これらを	そして	~で-あろう	彼にとって	神と-なり
	<a href="#">G3588</a>	<a href="#">G3528</a>	<a href="#">G2816</a>	<a href="#">G3778</a>	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G1510</a>	<a href="#">G0846</a>	<a href="#">G2316</a>
	καὶ	αὐτὸς	ἔσται	μοι	υἱός:			
	そして	彼は	~で-あろう	私にとって	子と-なる			
	<a href="#">G2532</a>	<a href="#">G0846</a>	<a href="#">G1510</a>	<a href="#">G1473</a>	<a href="#">G5207</a>			

勝利を得る者は、これらのものを受け継ぐであろう。わたしは彼の神となり、彼はわたしの子となる。

8 τοῖς δὲ δειλοῖς, καὶ ἀπίστοις, καὶ ἐβδελυγμένοις, καὶ φονεῦσιν, καὶ  
 その しかし 臆病な者と また 不信仰の者と また 忌まわしい者と また 殺人者と また  
[G3588](#) [G1161](#) [G1169](#) [G2532](#) [G0571](#) [G2532](#) [G0948](#) [G2532](#) [G5406](#) [G2532](#)

πόρνοις, καὶ φαρμάκοις, καὶ εἰδωλολάτραις, καὶ πᾶσιν τοῖς ψευδέσιν,  
 淫行者と また 魔術師と また 偶像崇拜者と また すべての その 偽り者たちは  
[G4205](#) [G2532](#) [G5333](#) [G2532](#) [G1496](#) [G2532](#) [G3956](#) [G3588](#) [G5571](#)

τὸ μέρος αὐτῶν ἐν τῇ λίμνῃ τῇ καιομένῃ πυρὶ καὶ θείῳ, ὃ  
 その 分は 彼らの ~に-ある その 池に その 燃えている 火と また 硫黄の それは  
[G3588](#) [G3313](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3041](#) [G3588](#) [G2545](#) [G4442](#) [G2532](#) [G2303](#) [G3739](#)

ἐστὶν ὁ θάνατος ὁ δεῦτερος.  
 ~で-ある その 死で-ある その 第二の  
[G1510](#) [G3588](#) [G2288](#) [G3588](#) [G1208](#)

しかし、おくびょうな者、信じない者、忌むべき者、人殺し、姦淫を行う者、まじないをする者、偶像を拜む者、すべて偽りを言う者には、火と硫黄の燃えている池が、彼らの受くべき報いである。これが第二の死である」。

9 Καὶ ἦλθεν εἷς ἐκ τῶν ἑπτὰ ἀγγέλων, τῶν ἐχόντων τὰς  
 そして 来た 一人の ~の中から その 七人の 御使いたちの その 持っている その  
[G2532](#) [G2064](#) [G1520](#) [G1537](#) [G3588](#) [G2033](#) [G0032](#) [G3588](#) [G2192](#) [G3588](#)

ἑπτὰ φιάλας τῶν γεμόντων τῶν ἑπτὰ πληγῶν τῶν ἐσχάτων, καὶ ἐλάλησεν  
 七つの 鉢を その 満ちた その 七つの 災いの その 最後の そして 話した  
[G2033](#) [G5357](#) [G3588](#) [G1073](#) [G3588](#) [G2033](#) [G4127](#) [G3588](#) [G2078](#) [G2532](#) [G2980](#)

μετ' ἑμοῦ, λέγων, Δεῦρο, δείξω σοι τὴν νύμφην, τὴν γυναῖκα τοῦ  
 ~と 私と 言って さあ 見せよう あなたに その 花嫁を その 妻を ~の  
[G3326](#) [G1473](#) [G3004](#) [G1204](#) [G1166](#) [G4771](#) [G3588](#) [G3565](#) [G3588](#) [G1135](#) [G3588](#)

ἀρνίου.  
 小羊の  
[G0721](#)

最後の七つの災害が満ちている七つの鉢を持っていた七人の御使のひとりが出て、わたしに語って言った、「さあ、きなさい。小羊の妻なる花嫁を見せよう」。

10 καὶ ἀπήνεγκέν με ἐν Πνεύματι ἐπὶ ὄρος μέγα καὶ  
 そして 連れて行った 私を ~に-おいて 御霊に-あって ~の-上に 山に 大きな そして  
[G2532](#) [G0667](#) [G1473](#) [G1722](#) [G4151](#) [G1909](#) [G3735](#) [G3173](#) [G2532](#)

ὕψηλόν, καὶ ἔδειξέν μοι τὴν πόλιν τὴν ἁγίαν Ἱερουσαλήμ, καταβαίνουσιν  
 高い そして 見せた 私に その 都を その 聖なる エルサレムが 降りてくるのを  
[G5308](#) [G2532](#) [G1166](#) [G1473](#) [G3588](#) [G4172](#) [G3588](#) [G0040](#) [G2419](#) [G2597](#)

ἐκ τοῦ οὐρανοῦ ἀπὸ τοῦ Θεοῦ,  
 ~から その 天から ~から その 神の-もとから  
[G1537](#) [G3588](#) [G3772](#) [G0575](#) [G3588](#) [G2316](#)

この御使は、わたしを御霊に感じたまま、大きな高い山に連れて行き、聖都エルサレムが、神の栄光のうちに、神のみもとを出て天から下って来るのを見せてくれた。

11 ἔχουσιν τὴν δόξαν τοῦ Θεοῦ. ὁ φωστὴρ αὐτῆς ὅμοιος λίθῳ τιμιωτάτῳ,  
 持っている その 栄光を ~の 神の その 輝きは 彼女の 似た 石に 最も-尊い  
[G2192](#) [G3588](#) [G1391](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#) [G5458](#) [G0846](#) [G3664](#) [G3037](#) [G5093](#)

ὡς λίθῳ ἰάσπιδι κρυσταλλίζοντι;  
 あたかも 石の 碧玉の 水晶のように-輝く  
[G5613](#) [G3037](#) [G2393](#) [G2929](#)

その都の輝きは、高価な宝石のようであり、透明な碧玉のようであった。

- 12 ἔχουσα τείχος μέγα καὶ ὑψηλόν, ἔχουσα πυλῶνας δώδεκα, καὶ ἐπὶ  
 持っている 城壁を 大きな また 高い 持っている 門を 十二の また ~の-上に  
[G2192](#) [G5038](#) [G3173](#) [G2532](#) [G5308](#) [G2192](#) [G4440](#) [G1427](#) [G2532](#) [G1909](#)
- τοῖς πυλῶσιν ἀγγέλους δώδεκα, καὶ ὀνόματα ἐπιγεγραμμένα, ἃ ἐστὶν  
 その 門に 御使いが 十二人 また 名が 刻まれている それらは ~で-ある  
[G3588](#) [G4440](#) [G0032](#) [G1427](#) [G2532](#) [G3686](#) [G1924](#) [G3739](#) [G1510](#)
- [τὰ ὀνόματα] τῶν δώδεκα φυλῶν υἱῶν Ἰσραήλ.  
 その 名で-ある ~の 十二の 部族の 息子たちの イスラエルの  
[G3588](#) [G3686](#) [G3588](#) [G1427](#) [G5443](#) [G5207](#) [G2474](#)

それには大きな、高い城壁があって、十二の門があり、それらの門には、十二の御使がおり、イスラエルの子らの十二部族の名が、それに書いてあった。

- 13 ἀπὸ ἀνατολῆς, πυλῶνες τρεῖς; καὶ ἀπὸ βορρᾶ, πυλῶνες τρεῖς; καὶ ἀπὸ  
 ~から 東から 門が 三つ また ~から 北から 門が 三つ また ~から  
[G0575](#) [G0395](#) [G4440](#) [G5140](#) [G2532](#) [G0575](#) [G1005](#) [G4440](#) [G5140](#) [G2532](#) [G0575](#)
- νότου, πυλῶνες τρεῖς; καὶ ἀπὸ δυσμῶν, πυλῶνες τρεῖς.  
 南から 門が 三つ また ~から 西から 門が 三つ  
[G3558](#) [G4440](#) [G5140](#) [G2532](#) [G0575](#) [G1424](#) [G4440](#) [G5140](#)

東に三つの門、北に三つの門、南に三つの門、西に三つの門があった。

- 14 καὶ τὸ τείχος τῆς πόλεως, ἔχων θεμελίους δώδεκα, καὶ ἐπ’  
 そして その 城壁は ~の 都の 持っていた 土台を 十二の そして ~の-上に  
[G2532](#) [G3588](#) [G5038](#) [G3588](#) [G4172](#) [G2192](#) [G2310](#) [G1427](#) [G2532](#) [G1909](#)
- αὐτῶν δώδεκα ὀνόματα τῶν δώδεκα ἀποστόλων τοῦ Ἄρνιου.  
 それらの 十二の 名が-ある ~の 十二の 使徒たちの ~の 小羊の  
[G0846](#) [G1427](#) [G3686](#) [G3588](#) [G1427](#) [G0652](#) [G3588](#) [G0721](#)

また都の城壁には十二の土台があり、それには小羊の十二使徒の十二の名が書いてあった。

- 15 Καὶ ὁ λαλῶν μετ’ ἐμοῦ εἶχεν μέτρον κάλαμον χρυσοῦν,  
 そして その 話している方は ~と 私と 持っていた 物差しを 葉の 金の  
[G2532](#) [G3588](#) [G2980](#) [G3326](#) [G1473](#) [G2192](#) [G3358](#) [G2563](#) [G5552](#)
- ἵνα μετρήσῃ τὴν πόλιν, καὶ τοὺς πυλῶνας αὐτῆς, καὶ τὸ τείχος  
 ~ために 測るために その 都を また その 門を 彼女の また その 城壁を  
[G2443](#) [G3354](#) [G3588](#) [G4172](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4440](#) [G0846](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5038](#)
- αὐτῆς.  
 彼女の  
[G0846](#)

わたしに語っていた者は、都とその門と城壁とを測るために、金の測りざおを持っていた。

- 16 καὶ ἡ πόλις τετράγωνος κείται, καὶ τὸ μῆκος αὐτῆς  
 そして その 都は 四角く 位置している そして その 長さは 彼女の  
[G2532](#) [G3588](#) [G4172](#) [G5068](#) [G2749](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3372](#) [G0846](#)
- ὁσον [καὶ] τὸ πλάτος. καὶ ἐμέτρησεν τὴν πόλιν τῷ καλάμῳ,  
 同じ-くらいで-ある また その 幅も そして 測った その 都を その 葉で  
[G3745](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4114](#) [G2532](#) [G3354](#) [G3588](#) [G4172](#) [G3588](#) [G2563](#)
- ἐπὶ σταδίων δώδεκα χιλιάδων. τὸ μῆκος, καὶ τὸ πλάτος, καὶ  
 ~に-よると スタディオンの 十二 千 その 長さ と また その 幅 と また  
[G1909](#) [G4712](#) [G1427](#) [G5505](#) [G3588](#) [G3372](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4114](#) [G2532](#)
- τὸ ὕψος αὐτῆς, ἴσα ἐστίν.  
 その 高さは 彼女の 等しく ~で-ある  
[G3588](#) [G5311](#) [G0846](#) [G2470](#) [G1510](#)

都は方形であって、その長さと幅とは同じである。彼がその測りざおで都を測ると、一万二千丁であった。長さと幅と高さとは、いずれも同じである。

- 17 καὶ ἐμέτρησεν τὸ τεῖχος αὐτῆς, ἑκατὸν τεσσαράκοντα τεσσάρων πηχῶν,  
 そして 測った その 城壁を 彼女の 百 四十 四 ペーキス  
[G2532](#) [G3354](#) [G3588](#) [G5038](#) [G0846](#) [G1540](#) [G5062](#) [G5064](#) [G4083](#)
- μέτρον ἀνθρώπου, ὃ ἐστὶν ἀγγέλου.  
 尺度は 人の それは ~で-ある 御使いの  
[G3358](#) [G0444](#) [G3739](#) [G1510](#) [G0032](#)

また城壁を測ると、百四十四キュビトであった。これは人間の、すなわち、御使の尺度によるのである。

- 18 καὶ ἡ ἐνδύμησις τοῦ τείχους, αὐτῆς ἴασπις; καὶ ἡ πόλις  
 そして その 構造は ~の 城壁の 彼女の 碧玉で-あり そして その 都は  
[G2532](#) [G3588](#) [G1739](#) [G3588](#) [G5038](#) [G0846](#) [G2393](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4172](#)
- χρυσίον καθαρὸν, ὅμοιον ὑάλῳ καθαρῷ.  
 純金で-ある 清い 似た ガラスに 清い  
[G5553](#) [G2513](#) [G3664](#) [G5194](#) [G2513](#)

城壁は碧玉で築かれ、都はすきとおったガラスのような純金で造られていた。

- 19 οἱ θεμέλιοι τοῦ τείχους τῆς πόλεως, παντὶ λίθῳ τιμίῳ κεκοσμημένοι;  
 その 土台は ~の 城壁の ~の 都の あらゆる 石で 尊い 飾られている  
[G3588](#) [G2310](#) [G3588](#) [G5038](#) [G3588](#) [G4172](#) [G3956](#) [G3037](#) [G5093](#) [G2885](#)
- ὁ θεμέλιος ὁ πρῶτος, ἴασπις; ὁ δεύτερος, σάπφιρος; ὁ τρίτος,  
 その 土台の その 第一は 碧玉 その 第二は サファイア その 第三は  
[G3588](#) [G2310](#) [G3588](#) [G4413](#) [G2393](#) [G3588](#) [G1208](#) [G4552](#) [G3588](#) [G5154](#)
- χαλκηδών; ὁ τέταρτος, σμάραγδος;  
 翠玉 髭 その 第四は 緑玉  
[G5472](#) [G3588](#) [G5067](#) [G4665](#)

都の城壁の土台は、さまざまな宝石で飾られていた。第一の土台は碧玉、第二はサファイヤ、第三はめのう、第四は緑玉、

- 20 ὁ πέμπτος, σαρδόνυξ; ὁ ἕκτος, σάρδιον; ὁ ἕβδομος, χρυσόλιθος; ὁ  
 その 第五は 縞瑠璃 その 第六は 赤瑠璃 その 第七は 貴橄欖石 その  
[G3588](#) [G3991](#) [G4557](#) [G3588](#) [G1623](#) [G4556](#) [G3588](#) [G1442](#) [G5555](#) [G3588](#)
- ὄγδοος, βήρυλλος; ὁ ἔνατος, τοπάζιον; ὁ δέκατος, χρυσόπρασος; ὁ  
 第八は 緑柱石 その 第九は 黄玉 その 第十は 翠翠玉 その  
[G3590](#) [G0969](#) [G3588](#) [G1766](#) [G5116](#) [G3588](#) [G1182](#) [G5556](#) [G3588](#)
- ἐνδέκατος, ὑάκινθος; ὁ δωδέκατος, ἀμέθυστος.  
 第十一は 青玉 その 第十二は 紫水晶  
[G1734](#) [G5192](#) [G3588](#) [G1428](#) [G0271](#)

第五は縞めのう、第六は赤めのう、第七はかんらん石、第八は緑柱石、第九は黄玉石、第十はひすい、第十一は青玉、第十二は紫水晶であった。

- 21 καὶ οἱ δώδεκα πυλώνες, δώδεκα μαργαρίται; ἀνὰ εἷς ἕκαστος τῶν  
 そして その 十二の 門は 十二の 真珠で-あり それぞれ 一つの それぞれの その  
[G2532](#) [G3588](#) [G1427](#) [G4440](#) [G1427](#) [G3135](#) [G0303](#) [G1520](#) [G1538](#) [G3588](#)
- πυλώνων ἦν ἐξ ἑνὸς μαργαρίτου; καὶ ἡ πλατεῖα τῆς πόλεως  
 門は ~で-あった ~から 一つの 真珠から そして その 大通りは ~の 都の  
[G4440](#) [G1510](#) [G1537](#) [G1520](#) [G3135](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4113](#) [G3588](#) [G4172](#)
- χρυσίον καθαρὸν, ὡς ὕαλος διαυγής.  
 純金で-ある 清い あたかも 透明な-ガラスのように 透き通る  
[G5553](#) [G2513](#) [G5613](#) [G5194](#) [G1306](#)

十二の門は十二の真珠であり、門はそれぞれ一つの真珠で造られ、都の大通りは、すきとおったガラスのような純金であった。

- 22 Καὶ ναὸν οὐκ εἶδον ἐν αὐτῇ; ὁ γὰρ Κύριος ὁ  
 そして 神殿を ~ない 私は-見なかった ~に その-中に その なぜなら 主 その  
[G2532](#) [G3485](#) [G3756](#) [G3708](#) [G1722](#) [G0846](#) [G3588](#) [G1063](#) [G2962](#) [G3588](#)
- Θεὸς ὁ Παντοκράτωρ, ναὸς αὐτῆς ἐστίν -- καὶ τὸ Ἄρνιον.  
 神 その 全能者が 神殿で-ある その ~で-ある また その 小羊も  
[G2316](#) [G3588](#) [G3841](#) [G3485](#) [G0846](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0721](#)

わたしは、この都の中には聖所を見なかった。全能者にして主なる神と小羊とが、その聖所なのである。

- 23 καὶ ἡ πόλις οὐ χρεῖαν ἔχει τοῦ ἡλίου, οὐδὲ τῆς σελήνης,  
 そして その 都は ~ない 必要を 持たない ~の 太陽の また~ない ~の 月の  
[G2532](#) [G3588](#) [G4172](#) [G3756](#) [G5532](#) [G2192](#) [G3588](#) [G2246](#) [G3761](#) [G3588](#) [G4582](#)
- ἵνα φαίνωσιν αὐτῇ; ἡ γὰρ δόξα τοῦ Θεοῦ ἐφώτισεν αὐτήν, καὶ  
 ~ために 照らす それを その なぜなら 栄光が ~の 神の 照らした それを そして  
[G2443](#) [G5316](#) [G0846](#) [G3588](#) [G1063](#) [G1391](#) [G3588](#) [G2316](#) [G5461](#) [G0846](#) [G2532](#)
- ὁ λύχνος αὐτῆς τὸ Ἄρνιον.  
 その ともしびは その その 小羊で-ある  
[G3588](#) [G3088](#) [G0846](#) [G3588](#) [G0721](#)

都は、日や月がそれを照す必要がない。神の栄光が都を明るくし、小羊が都のあかりだからである。

24 καὶ περιπατήσουσιν τὰ ἔθνη διὰ τοῦ φωτὸς αὐτῆς; καὶ  
 そして 歩む その 諸国の民は ~を-通して その 光の中を その そして  
[G2532](#) [G4043](#) [G3588](#) [G1484](#) [G1223](#) [G3588](#) [G5457](#) [G0846](#) [G2532](#)

οἱ βασιλεῖς τῆς γῆς φέρουσιν τὴν δόξαν <καὶ τιμὴν τῶν ἔθνων>  
 その 王たちは ~の 地の 運ぶ その 栄光と また 誉れを ~の 諸国の民の  
[G3588](#) [G0935](#) [G3588](#) [G1093](#) [G5342](#) [G3588](#) [G1391](#) [G2532](#) [G5092](#) [G3588](#) [G1484](#)

αὐτῶν εἰς αὐτήν.  
 彼らの ~の中へ その-中へ  
[G0846](#) [G1519](#) [G0846](#)

諸国民は都の光の中を歩き、地の王たちは、自分たちの光栄をそこに携えて来る。

25 καὶ οἱ πυλῶνες αὐτῆς οὐ μὴ κλεισθῶσιν ἡμέρας; νύξ  
 そして その 門は その 決して~ない ~しない 閉ざされない 昼の間 夜は  
[G2532](#) [G3588](#) [G4440](#) [G0846](#) [G3756](#) [G3361](#) [G2808](#) [G2250](#) [G3571](#)

γὰρ οὐκ ἔσται ἐκεῖ.  
 なぜなら ~ない 存在しない そこには  
[G1063](#) [G3756](#) [G1510](#) [G1563](#)

都の門は、終日、閉ざされることはない。そこには夜がないからである。

26 καὶ οἴσουσιν τὴν δόξαν καὶ τὴν τιμὴν τῶν ἔθνων εἰς αὐτήν.  
 そして 運び入れる その 栄光と また その 誉れを ~の 諸国の民の ~の中へ その-中へ  
[G2532](#) [G5342](#) [G3588](#) [G1391](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5092](#) [G3588](#) [G1484](#) [G1519](#) [G0846](#)

人々は、諸国民の光栄とほまれとをそこに携えて来る。

27 καὶ οὐ μὴ εἰσέλθῃ εἰς αὐτήν πᾶν κοινόν,  
 そして 決して~ない ~しない 入ることはない ~の中へ その-中に いかなる 汚れたものも  
[G2532](#) [G3756](#) [G3361](#) [G1525](#) [G1519](#) [G0846](#) [G3956](#) [G2839](#)

καὶ ὁ ποιῶν βδέλυγμα καὶ ψεῦδος; εἰ μὴ οἱ  
 また その 行う者も 忌まわしい-ことを また 偽りを ~を除いて ~の-ほかは その  
[G2532](#) [G3588](#) [G4160](#) [G0946](#) [G2532](#) [G5579](#) [G1487](#) [G3361](#) [G3588](#)

γεγραμμένοι ἐν τῷ βιβλίῳ τῆς ζωῆς τοῦ Ἄρνιου.  
 記されている者たち ~に その 書に ~の 命の ~の 小羊の  
[G1125](#) [G1722](#) [G3588](#) [G0975](#) [G3588](#) [G2222](#) [G3588](#) [G0721](#)

しかし、汚れた者や、忌むべきこと及び偽りを行う者は、その中に決してはいれない。はいれる者は、小羊のいのちの書に名をしるされている者だけである。